

- 問1 孔子の死後、彼の弟子たちが教えをまとめた書物を何という？
- 問2 中国の万里の長城は、北方のどのような人々の侵入を防ぐために築かれたか？
- 問3 古代エジプト文明で用いられ、物の形をかたどって作られた絵のような文字を何という？
- 問4 古代中国の黄河流域で、亀の甲羅や動物の骨に刻まれて占いに使われた文字を何という？
- 問5 乾燥した草原地帯で、家畜を連れて水や草を求めて移動する生活をする人々を何という？
- 問6 古代エジプトで石碑やパピルスへの記録に用いられた、独特な絵文字を何という？
- 問7 エジプト文明において、神格化された王として絶対的な支配権を持った人を何という？
- 問8 紀元前2500年頃、インダス川流域で栄えた古代文明を何という？
- 問9 日本の歴史において、大陸から青銅器などの金属器が伝わり、祭りの道具として使われるようになった時代を何という？
- 問10 黄河流域で生まれた甲骨文字をルーツとして、現在も使われている文字を何という？
- 問11 中国文明が発展した、中国北部を流れる川の名前を何という？
- 問12 チグリス川とともにメソポタミア文明が栄えた川の名前を何という？
- 問13 親への孝行や人間愛を重視し、中国で生まれた教えを何という？
- 問14 エジプト文明で使用されていた、絵のような独特の文字を何という？
- 問15 旧石器時代の遺跡として重要な岩宿遺跡がある県はどこ？
- 問16 モヘンジョ・ダロが流域に位置する、古代文明を支えた川を何という？
- 問17 メソポタミア文明で粘土板に刻まれて記録や取引に使われた文字を何という？
- 問18 儒教が日本へ仏教とともに伝わったとされる時期は何世紀頃？
- 問19 インダス文字が刻まれて残されている、当時の人々の証となった道具を何という？
- 問20 メソポタミア文明が栄えた、二つの川のうちの一方で、西側の川を何という？
- 問21 アフリカ北東部に位置し、古代エジプト文明の発展を支えた川の名前は何か？
- 問22 川の氾濫時期を知るために発達した天文学に基づき、古代エジプトで使われた暦を何という？
- 問23 イスラム教において、共通の信仰を持つ信者たちによって形成された共同体を何という？
- 問24 古代アテネで、市民全員が参加して国政の重要事項を決定した会議を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 論語	『論語』は、孔子の言葉や彼と弟子たちの対話を簡潔に記録した書物です。「温故知新」などの有名な言葉も多く含まれており、人間の生き方や理想の政治像が語られています。
問2	答え 遊牧民族	遊牧民族は騎馬戦術に長けており、中国の農耕地帯へしばしば侵入しました。これを防ぐために、中国の歴代王朝は長大な防衛壁である万里の長城を建設しました。
問3	答え ヒエログリフ	ヒエログリフは、鳥や人などの形をそのまま写した文字で、神殿の壁や石碑に多く刻まれました。「聖刻文字」とも呼ばれ、特定の神官や書記によって使用される特別なものでした。
問4	答え 甲骨文字	亀の甲羅や牛の肩甲骨などを火で焼き、生じたひび割れの形で吉凶を占いました。その結果を刻み込んだものが甲骨文字です。この文字は、象形文字（ものの形をかたどった文字）を中心としており、現代使われている漢字の直接的な祖先となりました。
問5	答え 遊牧民	遊牧民は馬や羊などの家畜を飼育し、乳や肉を食料として、また毛皮を衣服として利用し、自然環境に適応した生活を送りました。
問6	答え ヒエログリフ	ヒエログリフは、動物や植物、日常的な道具などを象った絵文字です。主に神殿や墓などの石碑に刻まれるほか、植物の茎を加工した紙であるパピルスにも記されました。神聖な文字として大切に扱われ、当時の社会生活や思想を今日に伝える貴重な資料となっています。
問7	答え ファラオ	ファラオは古代エジプトの王の称号であり、政治の最高責任者であると同時に、神々の化身として崇拝される宗教的指導者でもありました。彼らの死後は永遠の命を得ると信じられ、その威厳を示すために巨大な墓であるピラミッドが建設されました。
問8	答え インダス文明	この文明の最大の特徴は、モヘンジョ・ダロに見られるように非常に整然とした都市計画です。道路が直交し、各家庭に排水設備や上下水道が整っているなど、当時の世界の中でも極めて衛生的で進んだ都市が作られていました。
問9	答え 弥生時代	弥生時代には、稲作による集団での農耕作業が社会の基盤となりました。この時期に大陸から伝来した青銅器は、実用品というよりも祭りや儀式で用いる宝器として重要視され、銅鐸などが製作されました。また、武器として鉄器も伝わり、収穫物を巡る争いから集落を守るための環濠集落なども作られました。
問10	答え 漢字	漢字は、意味を表す性質（表意文字）を持つ文字として、長い年月をかけて形状が簡略化され、統一されていきました。秦による中国統一で文字が整理されたことで、広い地域での意思疎通が可能になりました。
問11	答え 黄河	黄河は、その名のとおり黄色い土（黄土）を運び、川の下流に広大な平野を形成します。この土地は作物を育てるのに非常に適しており、紀元前から多くの人々が集まって定住しました。これが中国文明の始まりとなり、農耕社会が形成されました。
問12	答え ユーフラテス川	メソポタミアとはギリシャ語で「川の中の土地」を意味します。チグリス川とユーフラテス川に挟まれたこの地域は、定期的な洪水によって肥沃な土壌が運ばれ、古代から多くの都市国家が興りました。
問13	答え 儒教	儒教は、家族間における孝行や、他者への思いやり（仁）を基礎とし、礼儀を重んじる思想です。後の時代には、支配層の統治理論として重用されました。
問14	答え 象形文字	象形文字は、身近な事物や動物をモチーフにした絵文字に近い文字です。神殿の壁画やパピルスなどに刻まれ、主に祭祀や歴史記録のために使われました。また、当時の王の墓であるピラミッドにも多くの記録が残されています。
問15	答え 群馬県	1946年、現在の群馬県みどり市付近で、偶然にも地層から打製石器が発見されました。これにより、日本列島の旧石器文化が学問的に認められるきっかけとなりました。この地は、日本の人類の起源を探る歴史の出発点として位置付けられています。
問16	答え インダス川	紀元前2500年頃、この川の流域にハラッパーやモヘンジョ・ダロといった計画的な都市が建設されました。当時の他の文明と比べても、特に衛生設備が整った都市計画がなされていたことが遺跡からわかっています。
問17	答え くさび形文字	湿った粘土板に、切り出した葦の先を押し当てて記すため、線がくさびの形になるのが特徴です。当初はものの形を模した絵文字でしたが、次第に抽象的な記号へと変化し、複雑な契約や王の記録を書き記すために活用されました。
問18	答え 6世紀	百済からの使者が仏教の経典や仏像を伝えた際、同時に中国の書物である儒教の経典なども持ち込まれたと考えられています。
問19	答え 印章	インダス文明の遺跡からは、滑石などで作られた「印章」が大量に発見されています。この印章には、独特のインダス文字とともに、牛や象、虎などの動物が精巧に彫り込まれていました。これらは商取引の際に物品に押し付けたり、身分証明として使われたりしたと考えられています。
問20	答え チグリス川	チグリス川とユーフラテス川は定期的に氾濫し、そのたびに肥沃な土壌が供給されたため、農業が急速に発展しました。
問21	答え ナイル川	ナイル川はエジプト文明の生命線であり、氾濫の予測が重要な政治課題となりました。このため、天文学や数学が発達し、ピラミッドなどの壮大な建築物が作られました。
問22	答え 太陽暦	古代エジプト人は、特定の星が昇る時期を観測することで、氾濫の始まりを予測しました。これが1年を365日とする太陽暦の原型となりました。
問23	答え ウンマ	ウンマは、信仰を共有するすべての人々が平等な兄弟であるという意識に基づいた宗教的・社会的な共同体です。ここでは、ムハンマドを指導者として、礼拝や喜捨などの戒律を共有し、協力して生活することが求められました。これにより、多様な部族が団結する基盤ができました。
問24	答え 民会	アテネの成人男性市民であれば誰でも参加することができ、法律の制定や戦争の決定、役人の選出など重要な国家運営を議論しました。この場所での決定こそが国の意志となる直接民主政がとられていたのです。